



令和 2年 6月 24日

## ～熱中症にはご注意を～

院長 三和 拓人

まだまだ梅雨が続いますが、今年の夏も熱くなりそうですね。

また、重ねてマスク着用によってより息苦しくなり、熱中症が例年より患者数が増えるとも言われております。そこで毎年話題になりますが、周知の意味も含めて、今月は熱中症についてお話ししたいと思います。

まずは熱中症の症状から。こういう症状には気を付けましょう。

### 熱中症の症状

以下の症状が出現したら熱中症にかかっている恐れがあります

めまいや顔のほてり	体温が高い、皮膚の異常
・めまいや立ちくらみ、顔がほてる ・一時的に意識が遠のいたり腹痛	・体温が高くて皮膚を触ると熱い ・皮膚が赤く乾いている
筋肉痛や筋肉のけいれん	呼びかけに反応しない
・こむら返りと呼ばれる、手足の筋肉 がつる	・声をかけても反応しなかったり、おかし な返答をする
体のだるさや吐き気	まっすぐ歩けない
・体がぐったりし、力が入らない。吐き 気や嘔吐、頭痛などを伴う	・まっすぐ歩けなかったり、体がガクガク 震えるなどの症状がある
汗のかきかたがおかしい	水分補給ができない
・拭いても拭いても汗が出る ・逆に、汗を全くかいていない	・水分補給をしようと思っても飲めない ・飲んでもすぐに吐いてしまう

続きまして、熱中症対策です。



熱中症は正直死ぬ病気です。今朝元気だった人が、突然亡くなる病気です。

こんな悲しい事はありません。あなたの身近の病気、誰でもかかる病気です。

今一度対策を心がけてください。

### 【お知らせ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しておりました美容も 6月から再開となり、予約制となりました。初めての方は、診察が必要で当日予約が空いていれば施術も出来ますが、空いてない時は後日予約の施術となりますのでご了承下さい。日頃から美容をご利用頂いている方は、TELにて予約承っていますので、お気軽に病院までお電話下さい。新型コロナウイルスはまだまだ油断が出来ません。自身の行為に責任を持って過ごしていきましょう。